

土方久元伯、股野琢、與倉喜平三閣下題字並序
 東京帝大教授中島力造、松本亦太郎兩文學博士序
 東京高師教授乙竹岩造、佐々木吉三郎兩先生序
 東京女子高等師範學校教授下田次郎先生序 平瀨龍吉著

萬民兒童問題之將來

親として子を愛せない者はなく、子孫の出精と發展を望まない人はない。本書は斯る父母と幼稚園嫗母の爲に無垢の兒童を立派な人物に仕立てる途をば面白く流麗、玉の様な歌の體に書き流したもので何人も一度本書を繙く時は其面白さに酔されて巻を終ふるを忘るゝと云ふ一大快著たることは甲賀ふじ子先生を始め斯道大家たる乙竹岩造先生等が『本書は兒童問題の將來を面白く説いた本で、廣く一般家庭に詳讀諷唱せられましたら、到る所、偉大なる富豪金傑の氣魄精神を兒童の間に鼓吹することを得て、大和民族の發展と幸福進歩の爲に大なる益を與ふるものたるを保證して疑はない』との評語を見ても明かである。子女の賢明を望まると父母と兒童を愛する方々が之に依りて新しき教訓と大なる利益を受けられんことを望む。

正價金壹圓參拾錢送料拾錢

發行所 東京市小石川區大原町十四 幸運社 賣捌 東京麴町區三番町 フレーベル館

振替東京參壹八八九番

振替東京一九六四〇番

明治三十四年一月廿八日第三種郵便物認可(毎月一回五日發行)

婦人と子 第十六卷第十

大正五年十月五日發行
 大正五年十月五日納本濟

印刷所

凸版印刷株式會社本所分工場